



令和5年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和5年2月9日

上場会社名 東洋精糖株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2107 URL <https://www.toyosugar.co.jp>
 代表者(役職名)代表取締役社長 (氏名)大浦 理
 問合せ先責任者(役職名)取締役執行役員管理本部長(氏名)吉武 孝夫 (TEL)03(3668)7871
 四半期報告書提出予定日 令和5年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年3月期第3四半期の連結業績(令和4年4月1日~令和4年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年3月期第3四半期	11,422	11.8	411	△27.2	494	△21.3	352	△20.2
4年3月期第3四半期	10,213	5.1	564	△19.3	628	△18.8	441	42.0

(注) 包括利益 5年3月期第3四半期 345百万円(△20.5%) 4年3月期第3四半期 434百万円(42.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年3月期第3四半期	64.60	—
4年3月期第3四半期	80.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年3月期第3四半期	12,024	9,889	82.2
4年3月期	11,680	9,735	83.3

(参考) 自己資本 5年3月期第3四半期 9,889百万円 4年3月期 9,735百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
5年3月期	—	0.00	—		
5年3月期(予想)				35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和5年3月期の連結業績予想(令和4年4月1日~令和5年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	8.2	300	△53.6	350	△51.6	310	△39.7	56.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

5年3月期3Q	5,456,000株	4年3月期	5,456,000株
5年3月期3Q	3,315株	4年3月期	3,308株
5年3月期3Q	5,452,687株	4年3月期3Q	5,452,692株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染防止対策などにより社会経済活動の平常化が進んだことから、概ね回復基調で推移いたしました。一方、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、急激な円安進行、資源価格や原材料価格の上昇などにより、引き続き先行き不透明な状況にあります。

このような状況下、当社グループは、引き続き安全・安心な製品をお客様に安定的に提供してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、次のとおりであります。

砂糖事業

社会経済活動の平常化に伴う需要の回復による販売量増加と販売価格の上昇により、売上高は10,217百万円(前年同期比10.3%増)となりました。営業利益は、ニューヨーク粗糖先物相場や海上運賃の上昇、円安等の影響を受けた原料輸入価格の上昇及びエネルギーコスト等の高騰により、658百万円(前年同期比20.4%減)となりました。

機能素材事業

販売量は、飲料やサプリメント向けとしてヘスペリジンやルチンの採用が好調に推移したことに加え、化粧品原料も回復基調であることから前年同期を上回り、売上高は1,204百万円(前年同期比27.4%増)、営業利益は195百万円(前年同期比21.0%増)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高11,422百万円(前年同期比11.8%増)、営業利益411百万円(前年同期比27.2%減)、経常利益494百万円(前年同期比21.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益352百万円(前年同期比20.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、原材料及び貯蔵品の減少などがあるものの、受取手形、売掛金及び契約資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べ343百万円増加し12,024百万円となりました。負債合計は、未払法人税等や賞与引当金の減少などがあるものの、支払手形及び買掛金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ189百万円増加し2,134百万円となりました。純資産合計は、配当金の支払などがあるものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、前連結会計年度末に比べ154百万円増加し9,889百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の83.3%から82.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和4年11月10日付「令和5年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました通期の連結業績予想につきましては、売上高、営業利益、経常利益は、資源価格や原材料価格の上昇など不透明な状況が続いていることから据え置きといたしますが、親会社株主に帰属する当期純利益は、固定資産の売却に伴い税金費用の減少が見込まれることから、以下のとおり前回発表予想に対し60百万円増の310百万円に修正いたします。

令和5年3月期通期連結業績予想数値の修正(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	14,500	300	350	250	45.85
今回修正予想(B)	14,500	300	350	310	56.85
増減額(B-A)	—	—	—	60	
増減率(%)	—	—	—	24.0	
(ご参考)前期実績 (令和4年3月期)	13,403	646	723	514	94.35

(注) 上記業績予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和4年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,827	3,863
受取手形、売掛金及び契約資産	1,241	1,848
商品及び製品	1,101	1,086
仕掛品	176	99
原材料及び貯蔵品	843	571
短期貸付金	885	904
その他	64	131
貸倒引当金	△12	△17
流動資産合計	8,128	8,487
固定資産		
有形固定資産	411	406
無形固定資産	21	17
投資その他の資産		
投資有価証券	991	1,007
長期貸付金	1,847	1,861
退職給付に係る資産	128	124
その他	159	125
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	3,120	3,113
固定資産合計	3,552	3,536
資産合計	11,680	12,024

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和4年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	900	1,140
未払法人税等	125	26
賞与引当金	69	33
その他	404	513
流動負債合計	1,500	1,713
固定負債		
役員退職慰労引当金	54	38
退職給付に係る負債	322	332
資産除去債務	1	1
その他	67	48
固定負債合計	445	421
負債合計	1,945	2,134
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,904	2,904
利益剰余金	6,697	6,859
自己株式	△4	△4
株主資本合計	9,597	9,759
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	93	93
繰延ヘッジ損益	0	-
退職給付に係る調整累計額	43	37
その他の包括利益累計額合計	137	130
純資産合計	9,735	9,889
負債純資産合計	11,680	12,024

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)
売上高	10,213	11,422
売上原価	8,502	9,810
売上総利益	1,710	1,612
販売費及び一般管理費		
販売費	389	411
一般管理費	756	789
販売費及び一般管理費合計	1,146	1,201
営業利益	564	411
営業外収益		
受取利息	19	21
受取配当金	11	15
持分法による投資利益	27	27
為替差益	6	19
その他	0	2
営業外収益合計	65	84
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	1	1
営業外費用合計	1	1
経常利益	628	494
特別損失		
固定資産除却損	0	-
特別損失合計	0	-
税金等調整前四半期純利益	627	494
法人税、住民税及び事業税	176	130
法人税等調整額	9	11
法人税等合計	186	142
四半期純利益	441	352
親会社株主に帰属する四半期純利益	441	352

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)
四半期純利益	441	352
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	△0
繰延ヘッジ損益	-	△0
退職給付に係る調整額	△3	△6
その他の包括利益合計	△7	△6
四半期包括利益	434	345
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	434	345

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	627	494
減価償却費	56	50
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2	4
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△37	△35
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△9	△7
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	15	12
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	12	△15
受取利息及び受取配当金	△31	△36
支払利息	0	0
持分法による投資損益 (△は益)	△27	△27
有形固定資産除却損	0	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△234	△606
棚卸資産の増減額 (△は増加)	20	365
仕入債務の増減額 (△は減少)	195	239
未払金の増減額 (△は減少)	16	42
その他	59	20
小計	667	501
利息及び配当金の受取額	24	29
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△215	△221
営業活動によるキャッシュ・フロー	476	308
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△38	△37
無形固定資産の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の取得による支出	△2	△1
投資有価証券の売却による収入	-	4
貸付けによる支出	△450	△470
貸付金の回収による収入	431	436
その他	△2	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△61	△77
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△189	△190
リース債務の返済による支出	△1	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△191	△194
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	223	36
現金及び現金同等物の期首残高	3,491	3,827
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,714	3,863

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能 素材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,267	945	10,213	—	10,213
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	△0	—
計	9,268	945	10,213	△0	10,213
セグメント利益	826	161	987	△423	564

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能 素材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,217	1,204	11,422	—	11,422
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	△0	—
計	10,218	1,204	11,423	△0	11,422
セグメント利益	658	195	853	△442	411

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。